

出題意図について：

図を正しく理解し、それをもとに論述する能力を問うている。

解答について：

多様な解答がありえるが、①図1～3について以下の点についての理解度、② 図に対する理解をもとに論述する力が求められる。

図1について

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方に賛成する者の割合（「賛成」＋「どちらかといえば賛成」）は、男女とも長期的には減少傾向にある（ただし2012年は若干増加しておりそれに言及するのもよい）。

図2について

15～64歳の就業率は、近年男女とも上昇しているが、特に2012年以降女性の上昇が著しい。（15～64歳、25～44歳女性の就業率ともに増加している。）

図3について

男性より女性のほうが、非正規雇用労働者の割合が高い。

（女性では、35～44歳の層以降の全ての層で非正規雇用労働者の割合が50%以上となっているが、男性で非正規雇用労働者の割合が50%以上であるのは65歳以上の層のみである。ただし、15～44歳の女性の非正規雇用労働者は2013年度頃から漸減傾向がみられる。）

以上を踏まえそれらをどのように考えるかについて、図1～3の理解度、論理的に意見を表明する力、独自性、文章力等を評価の対象とした。